

2025年11月4日

八久和発電所の最大出力の増加について

当社は、本日より、八久和^{やくわ}発電所（山形県鶴岡市、ダム水路式）の最大出力を60,300kWから63,800kWに増加（+3,500kW）しての運用を開始いたしました。

本件については、既設設備を改良せずに、同発電所の使用水量を増やすことで、水車発電機などの性能を最大限活用し、最大出力を増加させるものです。

なお、当社水力発電所における同様の取り組みは、今回で4例目となります。

当社といたしましては、安全確保を最優先に同発電所の安定運転に努めるとともに、引き続き、再生可能な純国産エネルギーである水力の有効活用によるCO₂排出量削減に取り組んでまいります。

【参考】これまでの取り組み実績

発電所名	所在地	最大出力	運転開始日
第二鹿瀬発電所	新潟県東蒲原郡阿賀町	57,200kW	2022年2月24日
上郷発電所	山形県西村山郡朝日町	16,200kW	2025年5月1日
郷内発電所	秋田県由利本荘市矢島町	14,800kW	2025年6月2日
八久和発電所(今回)	山形県鶴岡市	63,800kW	2025年11月4日

以上

(別紙) 八久和発電所の概要